

# 身近な地質スポット

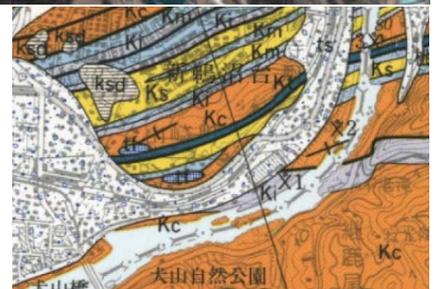
## 木曾川右岸／岐阜県各務原市桜木町

犬山－各務原地域は、岐阜市から犬山市にかけて中生代の地層（従来は古生層とされていた）山地が続き、木曾川がその山地を浸食して峡谷を形成しています。

木曾川では、日本ライン下りが有名です。日本ライン下りと言えば、美濃加茂市観光協会が行なっている川下り。運行区間は、岐阜県美濃加茂市にある美濃太田乗船場から愛知県犬山市にある犬山橋下船場までの約 13km。3 月初旬から 11 月末の期間で運行が行われています。



またこの犬山－各務原地域には赤茶けた岩肌、チャートという岩石の地層が分布しています。チャートは、陸から離れた深海底で堆積した放射虫というプランクトンの殻が固まった岩石で、非常に硬いため昔は火打ち石として使われていました。現在では、庭石や玉砂利として使われ、気をつければよく見かける石です。犬山－各務原地域には赤茶けたチャートが広く分布していますが、黒っぽい部分もあります。



5 万分の 1 地質図幅 11 [京都]-008 「岐阜」



赤茶けた色は、錆の色に似ています。赤いチャートは含まれている微量の鉄分が赤鉄鉱（3 価の鉄）として含まれており、黒っぽいチャートには、鉄が黄鉄鉱（2 価の鉄）として含まれています。赤いチャートが堆積したときは酸素がたくさんあり、黒っぽいチャートが堆積したときは酸素が少なかったと考えることができます。つまり、多くの生物が絶滅した頃に、酸素が少なかったと言えそうです。先にも言いましたように、チャートは陸から離れた深海底でできたものです。陸からはるか沖の海洋底までが酸欠となったということから、全球的に酸欠となった可能性が高いと考えられます。



余談ですが、  
この地質スポットの近くにはこんなお店がありました。



特製味噌を使った味噌ラーメンがおすすめです。写真は味噌ラーメンです。  
野菜がかなりボリュームあり、スープも特製味噌を使っていることもあり香ばしい味噌スープです。  
今回は早い時間に入った為、お腹の都合で食べられませんでした。特製唐揚げもおいしそうです。他にもまぜそば等もあるので、次回近くに寄った際は是非食べてみたいと思います。店主の話によれば、この地質スポットを見に名古屋大学からもバスで来られることもあるそうです。



【店名】ラーメン 21 番  
【住所】岐阜県各務原市鵜沼宝積寺町 3-40  
【TEL】058-384-2621  
【営業時間】11:00 ~ 14:30、17:00 ~ 21:00  
【定休日】火曜日